

NY マーケットレポート (2014年9月15日)

NY 市場では、序盤に発表された米鉱工業生産が市場予想を下回り、7ヵ月ぶりのマイナスとなったことを受けて、ドルが主要通貨に対して下落する動きとなった。ただ、16日から始まるFOMCを控えて、結果を見極めたいとの様子見ムードも強く、終盤まで値動きは限定的となった。

2014/9/15 (月)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	107.30	107.37	107.16
EUR/JPY	138.83	139.18	138.80
GBP/JPY	174.40	174.63	173.99
AUD/JPY	96.52	96.79	96.39
EUR/USD	1.2939	1.2970	1.2931

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	107.35	107.22
EUR/JPY	138.84	138.49
GBP/JPY	174.41	174.11
AUD/JPY	96.71	96.50
EUR/USD	1.2940	1.2915

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	休 場	
ハンセン指数	24356.99	-238.33
上海総合	2339.14	+7.19
韓国総合指数	2035.82	-6.04
豪ASX200	5473.45	-57.69
インドSENSEX指数	26816.56	-244.48
シンガポールST指数	3312.47	-33.08

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6804.21	-2.75
仏CAC40	4428.63	-13.07
独DAX	9659.63	+8.50
ST欧州600	343.91	-0.63
西IBEX35指数	10841.30	-47.60
伊FTSE MIB指数	20851.72	-219.40
南ア 全株指数	51376.57	+128.86

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	107.18	107.30	107.02
EUR/JPY	138.67	138.84	138.47
GBP/JPY	173.99	174.28	173.85
AUD/JPY	96.75	96.89	96.68
NZD/JPY	87.61	87.66	87.43
EUR/USD	1.2940	1.2952	1.2909
AUD/USD	0.9028	0.9050	0.9016

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17031.14	+43.63
S&P500	1984.13	-1.41
NASDAQ	4518.90	-48.70
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	15482.56	-49.02
🇧🇷 ボルサ指数	45861.84	+62.14
🇨🇱 ボベスパ指数	57948.76	+1020.95

9/16 経済指標スケジュール	
13:00	【日】8月首都圏新規マンション発売
17:30	【英】8月消費者物価指数
17:30	【英】8月小売物価指数
17:30	【英】8月生産者物価指数
17:30	【英】8月生産者出荷価格
17:30	【英】7月ONS住宅価格
17:30	【英】8月生産者仕入価格
18:00	【欧】2Q労働コスト
18:00	【欧】【独】9月ZEW景況感調査
21:30	【米】8月生産者物価指数
21:30	【カナダ】7月製造業出荷
05:00	【米】7月対米証券投資

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1235.10	+3.60
NY 原油	92.92	+0.65
CME コーン	343.00	+4.50
CBOT 大豆	989.50	+4.25

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	0.54%	0.56%
3年債	1.06%	1.08%
5年債	1.79%	1.82%
7年債	2.26%	2.28%
10年債	2.59%	2.61%
30年債	3.34%	3.34%

9/16 主要会議・講演・その他予定
国連総会開会
FOMC～17日

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 107.26 ユーロ/円 138.59 ユーロ/ドル 1.2923

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6803.88	-3.08	ダウ INDEX FUTURE	16897	-9
仏 CAC40	4435.48	-6.22	S&P500 FUTURE	1974.60	-2.10
独 DAX	9666.69	+15.56	NASDAQ FUTURE	4060.00	-2.00

(出所:SBILM)

21:00

◀ 経済指標の結果 ▶

7月ポーランド経常収支 -1億7300万EUR (予想 -5億1800万EUR・前回 -3億9100万EUR)

7月ポーランド貿易収支 3億9300万EUR (予想 1億9100万EUR・前回 3億3300万EUR)

8月ポーランド消費者物価指数(前月比) -0.4% (予想 -0.4%・前回 -0.2%)

8月ポーランド消費者物価指数(前年比) -0.3% (予想 -0.3%・前回 -0.2%)



(出所:ブルームバーグ)

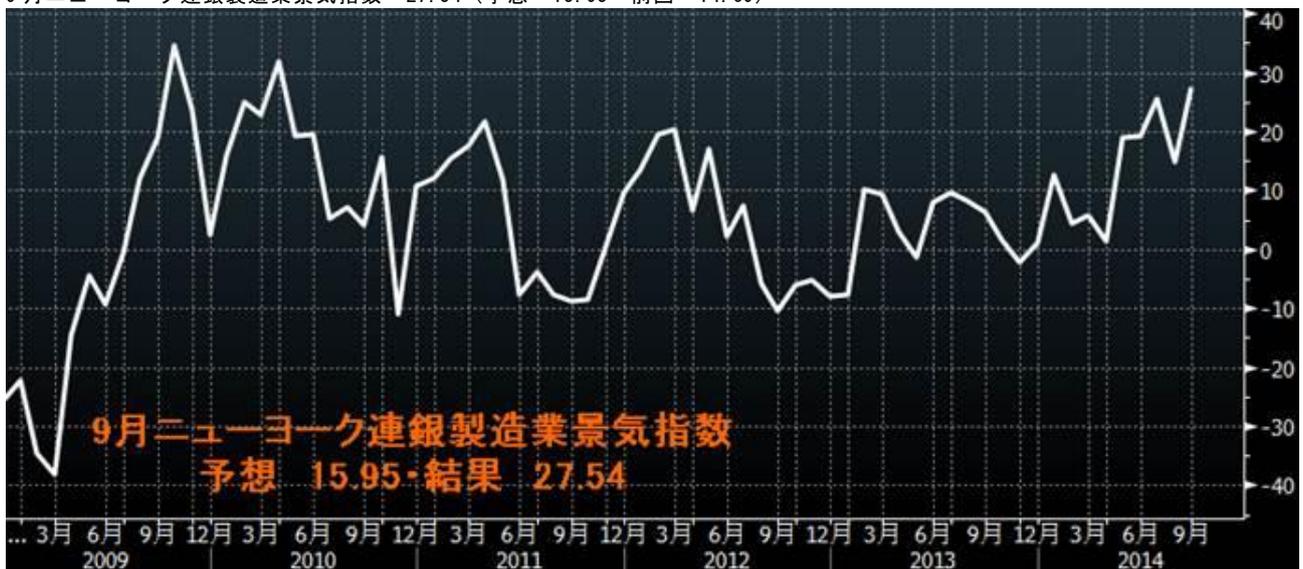


(出所:ブルームバーグ)

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

9月ニューヨーク連銀製造業景気指数 27.54 (予想 15.95・前回 14.69)



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

《 NY 連銀製造業景気指数 》

現状)

	9月	8月	7月	6月	5月	4月
業況	27.54	14.69	25.60	19.28	19.01	1.29
仕入価格	23.91	27.27	25.00	17.20	19.78	22.45
販売価格	17.39	7.95	6.82	4.30	6.59	10.20
新規受注	16.86	14.14	18.77	18.36	10.44	-2.77
出荷	27.08	24.59	23.64	14.15	17.44	3.15
在庫	-7.61	-14.77	-3.41	9.68	2.20	-3.06
雇用者数	3.26	13.64	17.05	10.75	20.88	8.16

6ヵ月先の見通し)

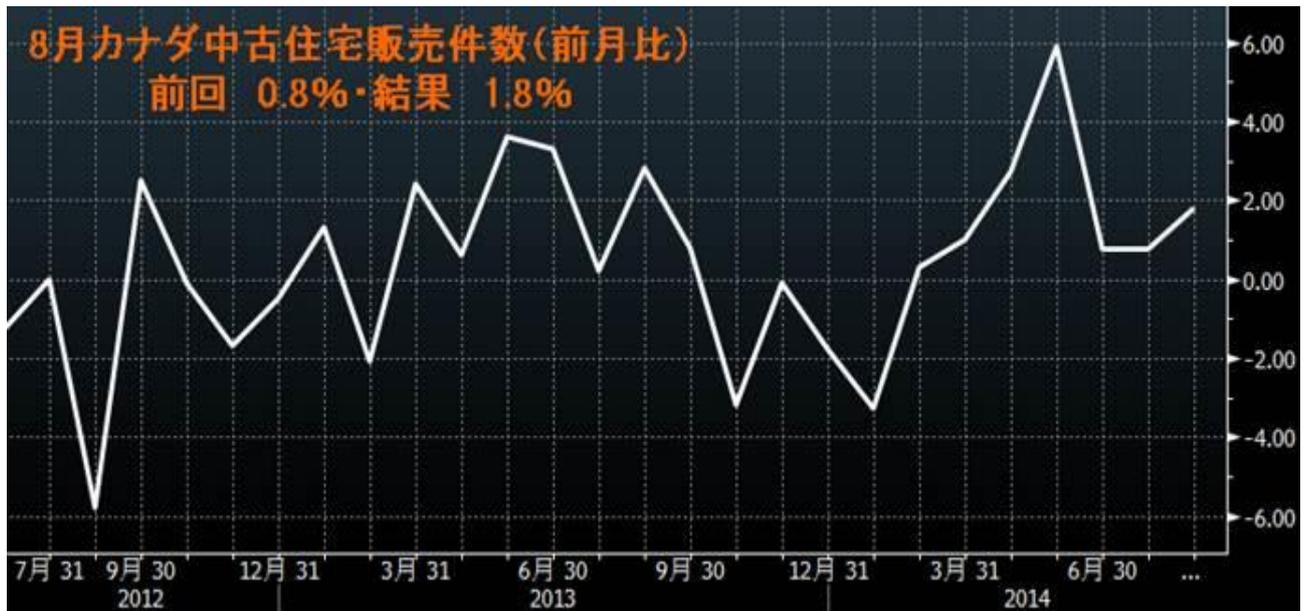
	9月	8月	7月	6月	5月	4月
業況	46.72	42.76	28.47	39.84	43.96	38.23
仕入価格	32.61	42.05	37.50	36.56	31.87	33.67
販売価格	32.61	21.59	18.18	16.13	14.29	14.29
新規受注	45.56	50.44	25.57	44.52	36.71	32.69
出荷	47.46	54.48	24.56	45.15	33.80	38.83
在庫	4.35	9.09	-4.55	6.45	-1.10	3.06
雇用者数	14.13	22.73	17.05	20.43	17.58	22.45

同指標はゼロが景況の分岐を示す

22:00

《 経済指標の結果 》

8月カナダ中古住宅販売件数(前月比) 1.8%(前回 0.8%)

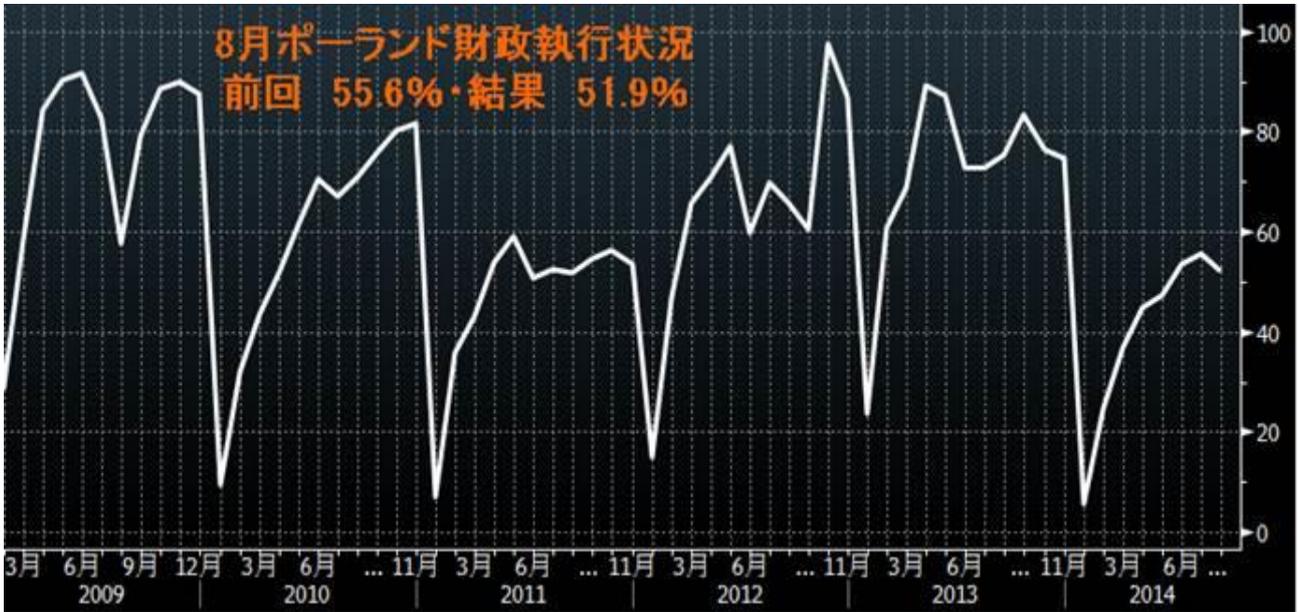


(出所:ブルームバーグ)

22 : 00

< 経済指標の結果 >

8月ポーランド財政執行状況 51.9% (前回 55.6%)
 前回発表の55.5%から55.6%に修正



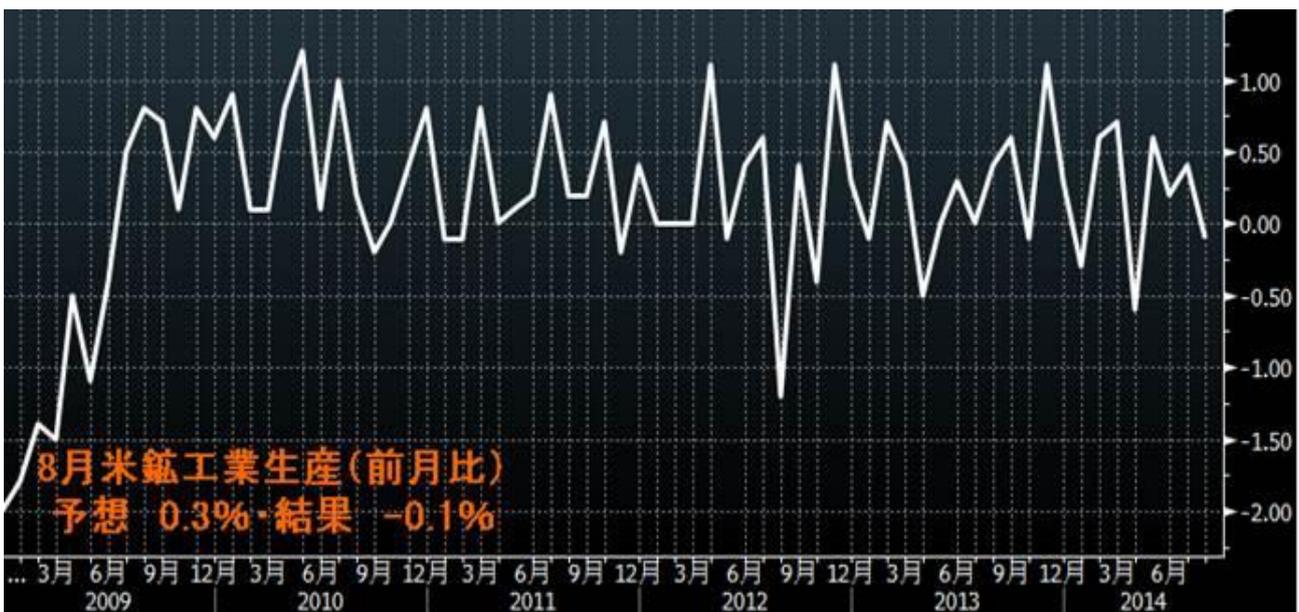
(出所:ブルームバーグ)

22 : 15

< 経済指標の結果 >

8月米鉱工業生産(前月比) -0.1% (予想 0.3%・前回 0.2%)
 前回発表の0.4%から0.2%に修正

8月米設備稼働率 78.8% (予想 79.3%・前回 79.1%)
 前回発表の79.2%から79.1%に修正



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

《米鉱工業生産・設備稼働率》

8月・7月・6月・5月・4月・3月

鉱工業生産・・・-0.1・0.2・0.3・0.5・0.1・0.8

製造業・・・-0.4・0.7・0.3・0.4・-0.3・0.8

鉱業・・・0.5・-0.3・1.6・0.9・2.0・1.7

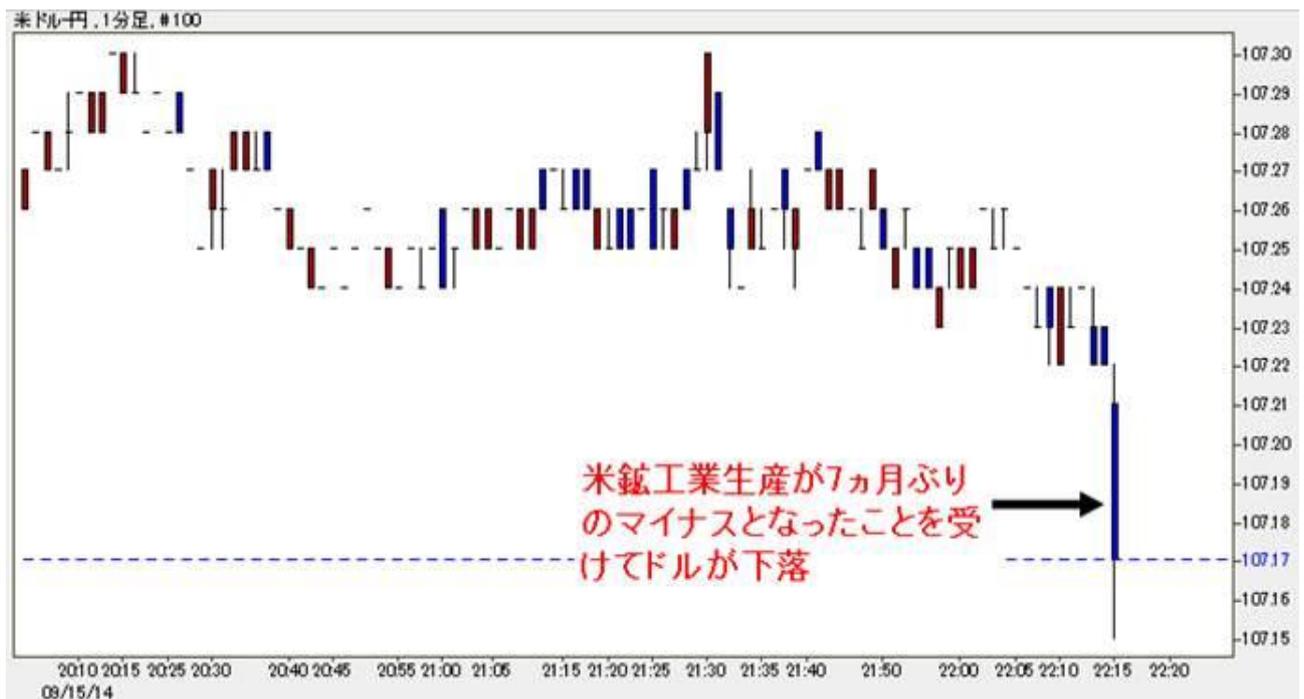
最終製品・・・-0.6・0.8・-0.2・-0.1・-0.2・0.8

原材料・・・0.1・-0.3・0.9・0.8・0.4・1.1

設備稼働率・・・78.8・79.1・79.1・79.1・78.9・79.1

製造業・・・77.2・77.6・77.2・77.1・77.0・76.8

鉱業・・・89.1・89.4・90.3・89.6・89.5・88.3



(出所:ネットダニアー)

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	16980.62	-6.89
ナスダック	4560.03	-7.57

(出所: SBILM)

《ポイント》

OECD（経済協力開発機構）は、主要先進国の経済成長率予想を下方修正するとともに、ECBに対してデフレリスクを回避するためにこれまでよりも積極的な刺激策を講じるよう求めた。OECDは今年のユーロ圏の成長率見通しを0.8%と、5月予想の1.2%から引き下げ、来年についても1.1%と、従来の1.7%を下方修正した。

米国については今年2.1%、来年3.1%の成長率を予想。5月時点の今年2.6%、来年3.5%は下回る。一方、日本の成長率予想は、今年1.2%から0.9%に、来年は1.3%から1.1%にそれぞれ引き下げた。また、中国の成長率予想は今年7.4%、来年7.3%と、5月から据え置いた。

23 : 30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、8月の米鉱工業生産指数が市場予想に反して低下したのを嫌気した売りが出る一方、前週末の下落で割安感が出た銘柄を買う動きも見られ、序盤から売り買い交錯する動きが続いている。

《 経済指標のポイント 》

8月の米鉱工業生産は、前月比-0.1%となり、7ヵ月ぶりのマイナスとなった。主力の自動車・同部品が落ち込んだことが全体を押し下げる要因となり、緩やかな上昇基調を維持してきたものの、やや陰りも見え始めている。

①製造業は-0.4%と7ヵ月ぶりのマイナスとなり、鉱業は+0.5%、電力・ガスは+1.0%となった。製造業では、自動車・同部品が-7.6%、服飾・革製品は-2.3%、家具関連は-1.0%とそれぞれ低下した。

②自動車・同部品は前月に+9.3%と大きく上昇しており、その反動が出た可能性が考えられる。

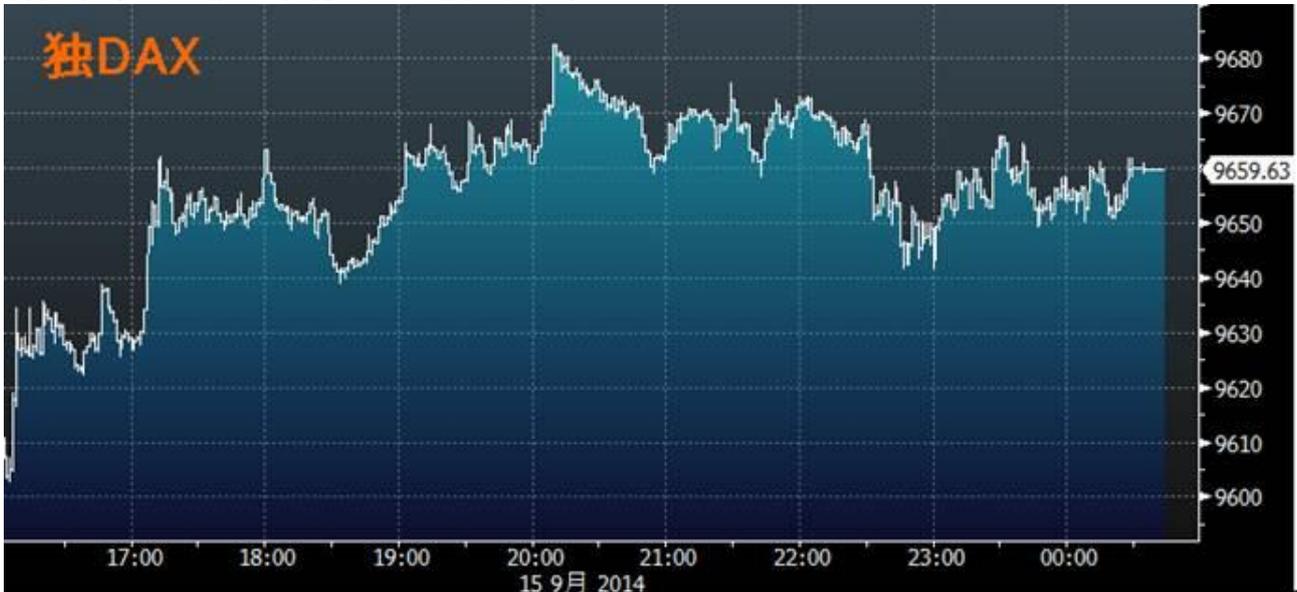
③設備稼働率は、前月比0.3ポイント低下の78.8%と、市場予想の79.3%を下回り、4ヵ月ぶりに低下した。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6804.21	-2.75
仏 CAC40	4428.63	-13.07
独 DAX	9659.63	+8.50
ストック欧州 600 指数	343.91	-0.36
ユーロファースト 300 指数	1381.89	-1.09
スペイン IBEX35 指数	10841.30	-47.60
イタリア FTSE MIB 指数	20851.72	-219.40
南ア アフリカ全株指数	51376.57	+128.86

(出所: SBILM)

＜欧州株式市場＞

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。16-17日の米FOMCや18日の英スコットランド独立の是非を問う住民投票を控えて様子見気分が強く、全体的に方向感に欠ける動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 16998.01 (+10.50)、 S&P500 1980.64 (-4.90)、 ナスダック 4515.11 (-52.49)

＜ NY 債券市場 ・午前＞

序盤のニューヨーク債券市場は、前週末までの下落を受けて値頃感が出たことによる買い戻しが先行した。週末に発表された中国の工業生産が低調だったことや、米国の鉱工業生産指数が市場の予想に反してマイナスに落ち込んだことで投資家のリスク回避志向も強まり、安全資産とされる米国債の買いが優勢となった。

午前の利回りは、30年債が3.33%（前週末3.34%）、10年債が2.59%（2.61%）、7年債が2.26%（2.28%）、5年債が1.80%（1.82%）、3年債1.07%（1.08%）、2年債が0.55%（0.56%）。

＜欧州のポイント＞

①コンスタンシオ ECB 副総裁は、ユーロ圏の成長率は第3・四半期に小幅なプラスとなるが、通年では1%以下にとどまるとの見通しを示した。EU財務相会合後、記者団に対し「第2・四半期は低調だったが、第3・四半期はプラス成長を予想している。ただ通年では1%以下と非常に低い水準にとどまる見込みだ」と語った。

②スウェーデン総選挙は、野党の社会民主労働党など左派連合が最大勢力となり、ラインフェルト首相率いる現政権の退陣が確実となった。ただ、反移民のスウェーデン民主党への支持が伸び、左派は過半数議席を確保できなかったことから、困難な政権運営を強いられる見通し。

得票率は社会民主労働党、緑の党、左翼党の左派陣営が43.7%、ラインフェルト首相が率いる中道右派連合は39.3%にとどまった。ほぼすべての地区で開票が終了し、左派陣営3党の議席数は158と、過半数に必要な175に届かなかった。中道右派連合は142議席。この結果、左派陣営は少数政権となる見込み。12.9%の得票率で49議席を獲得した極右のスウェーデン民主党がキャスティングボートを握る格好となり、法案通過で難しい舵取りを迫られる可能性がある。

③EU統計局が発表した7月のユーロ圏貿易収支は、季節調整前で212億ユーロ（273億9000万ドル）の黒字となり、前年同月の180億ユーロから拡大した。輸出は前年比3%増加し、輸入は1%増加した。1-6月のエネルギー貿易は、1449億ユーロの赤字と、前年同期の1578億ユーロから赤字幅が縮小。ロシアとの貿易では、1-6月の赤字額は317億ユーロと、前年同期の295億ユーロから若干拡大した。輸出が-14%となった一方、輸入は-6%にとどまった。国別では、ドイツは引き続き欧州最大の輸出国で、1-6月の貿易収支は1007億ユーロの黒字となった。

3:30

NY金は、中心限月が前週末比3.60ドル高の1オンス=1235.10ドルで取引を終了した。

4:20

NY原油は、中心限月が前週末比0.65ドル高の1バレル=92.92ドルで取引を終了した。

主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1235.10	+3.60
NY 原油	92.92	+0.65

(出所:SBILM)

《 NY 金市場 》

NY金は、週末に発表された中国の工業生産が低調だったことで投資家のリスク志向が後退し、比較的 안전한資産とされる金に資金を振り向ける動きが広がったただ、米FOMCの結果発表を控えて様子見ムードも強く、相場は伸び悩んだ。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、中国の工業生産が低調だったことが材料視され、景気減速でエネルギー需要が落ち込むとの懸念から売りが先行した。その後は、最近の相場下落の反動で買い戻しも入り、プラスで引けた。



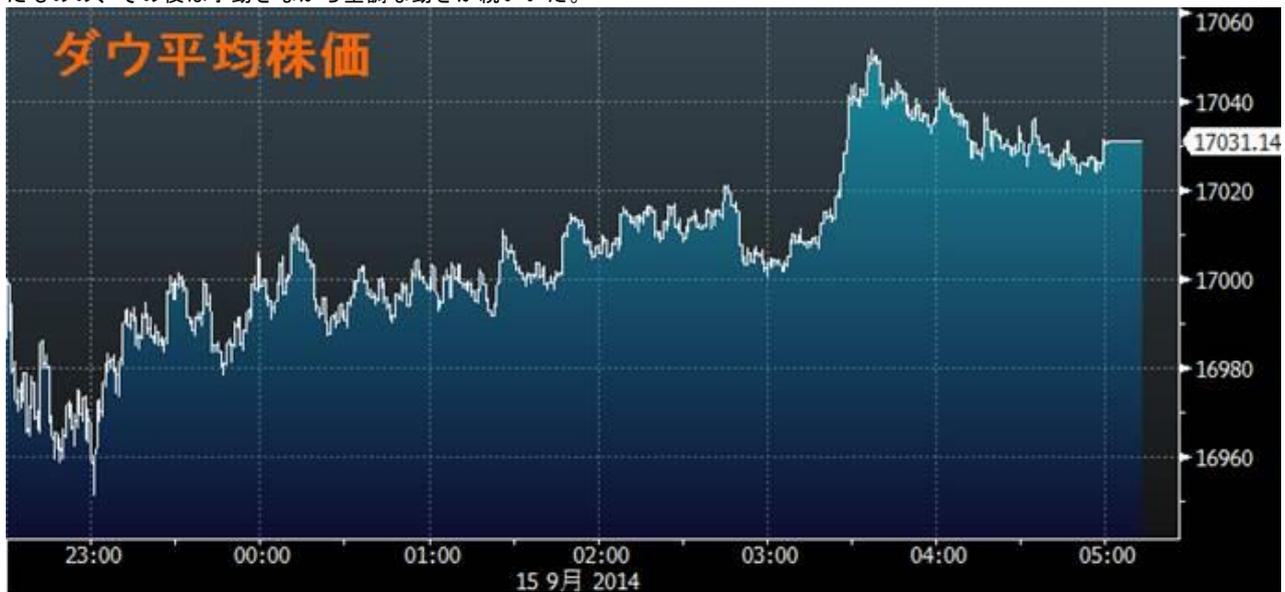
(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17031.14	+43.63	17051.85	16951.38
S&P500 種	1984.13	-1.41	1987.18	1978.48
ナスダック	4518.90	-48.70	4567.47	4506.73

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、8月の米鉱工業生産指数が市場予想に反して低下したのを嫌気した売りが出る一方、前週末の下落で割安感が出た銘柄を買う動きも見られ、序盤から売り買い交錯する動きが終盤まで続いた。ダウ平均株価は、序盤からもみ合いの展開が続いたものの、その後は小動きながら堅調な動きが続いた。



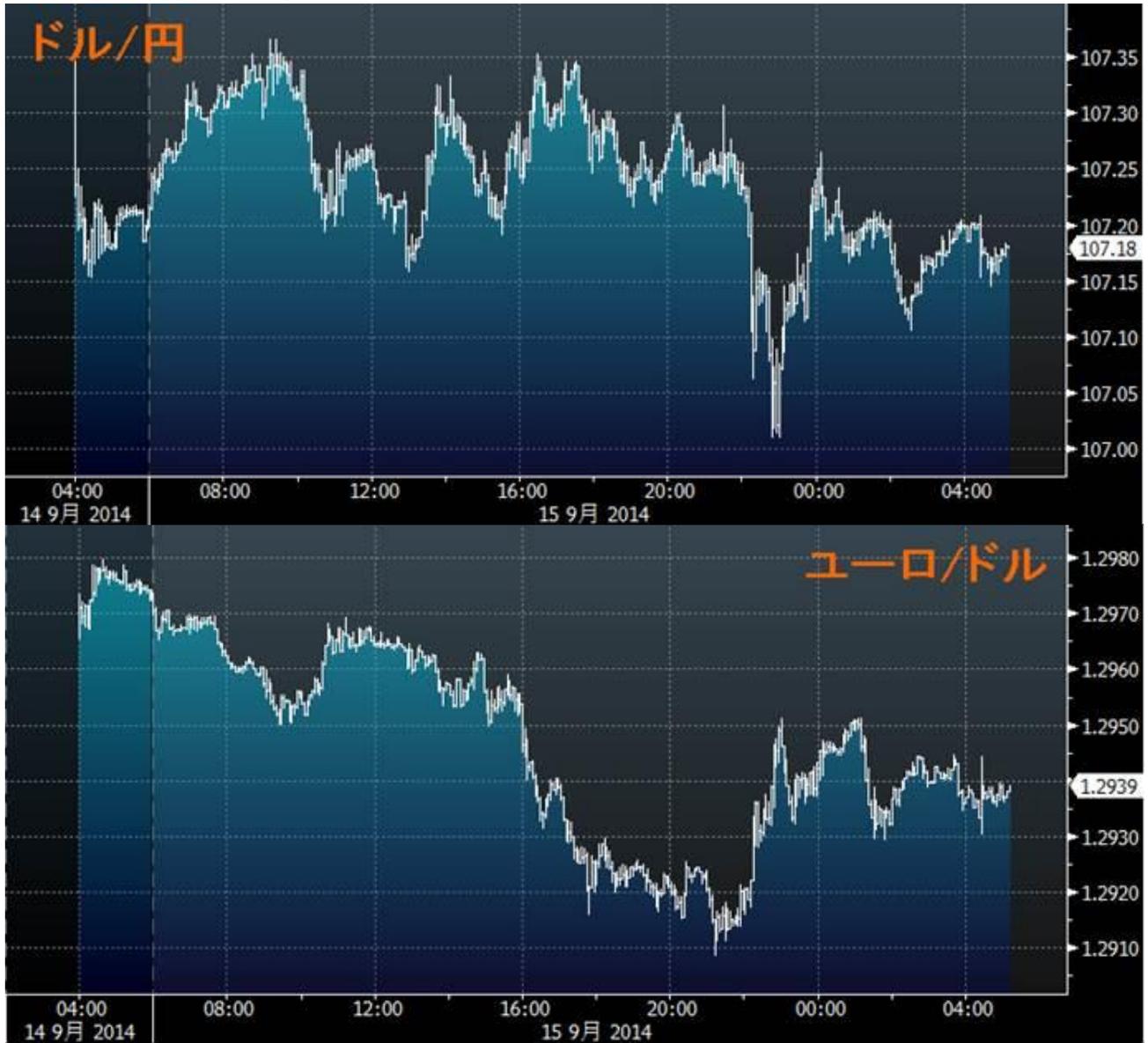
(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	107.18	107.30	107.02
EUR/JPY	138.67	138.84	138.47
GBP/JPY	173.99	174.28	173.85
AUD/JPY	96.75	96.89	96.68
NZD/JPY	87.61	87.66	87.43
EUR/USD	1.2940	1.2952	1.2909
AUD/USD	0.9028	0.9050	0.9016

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米経済指標の結果を受けてドルが下げる場面もあったが、FOMC を控えて結果を見極めたいとの思惑も強く、全体的に値動きは限定的となった。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。